



建交労静岡学童分会

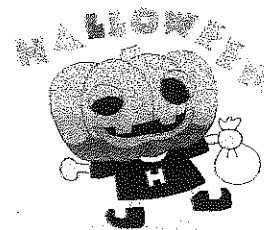
TEL 054-254-1732

FAX 054-374-5240

2018・10月 第141号

台風24号の到来で、静岡県はこれまでにない長期間の停電に見舞われました。科学技術が急速な進歩をと

げてきたにも関わらず、大きな災害に太刀打ちできない現実がありました。危惧することばかりです。特に、日本は食料自給率がたいへん低い国で、もし地球的規模で災害が起こり、作物が輸入されなくなった時、どのような対策をとるのか。大変な問題です。



全国学童保育部会総会開催



9月22・23日の学童部会総会に静岡から参加されたお2人から感想を寄せていただきました。

国では学童保育の拡充がすすめられていますが、支援員の処遇改善事業に関する補助金を予算化する自治体が少ない。①処遇改善事業の予算化は2016年度247自治体から2017年度297自治体と増えたが全国の17%しかになっていない。②キャリアアップ処遇改善事業の予算化は213自治体で全国のわずか12%。私たちの静岡県内の市町はどうなっているのか。実態をつかみ支援員が働き続けられるための労働条件改善に向けて運動を強めていくことが今、大事だと思います。また、仲間を増やしていくことも同時に取り組んでいきましょう。

鈴木ひろ子

指導員の待遇改善に関する国の補助金は、指導員の「処遇改善事業」「キャリアアップ処遇改善事業」でいったん区切り。満額取っている所は、大幅賃上げが実現しているとのこと。「処遇改善事業」「キャリアアップ処遇改善事業」に対する自治体の満額での予算化が課題。キャリアアップ処遇改善事業予算化（全国213自治体12.2%）のみ。両方をとっても、必要な人員が確保できない。補助単価が低いことが要因。施設の大規模化についても、子どもの生活、発達を考えた施設が必要。まだまだ話し足りない有意義な時間でした。

加藤いく子

静岡県との話し合い

今回は同日で学童、建設と続けて行います。多くの組合員の参加を呼び掛けます。

日時 10月22日(月)

学童 9:30~10:50

建設 11:00~12:00

集合 9:15 県庁東館ロビー2F

場所 県庁東館8F
経済産業部 第6会議室



はたらくみんなの元気の出る集会

講演 長時間過密労働に陥らないために
(仮題)

講師 相曾 茂さん

(静岡県働く者の安全と健康を守る
センター事務局長)

日時 11月25日(日) 13:00~16:00

場所 静岡県産業経済会館・第1会議室

主催 静岡県評パート臨時労組連絡会